

「私たちは、悔しいんです。」 ～この悔しさを繰り返さないで、17,000本の桜と交わす約束～

想い

軌跡



津波の到達点がぼやけ始めている今、
一日も早く、やりたいんです。

認定NPO法人 桜ライン311 代表 岡本 翔馬

10mを超える津波の可能性が、
震災前から声高に叫ばれていれば！

2011年3月11日、東日本大震災が発生し、東北各地を津波が襲う。過去にも津波被害があるのに、なぜその時の教訓が根付いていなかったのか。

津波到達点を桜でつなぐ

次の時代が、この悔しさを繰り返すことのないように、この津波の到達点約170キロを17,000本の桜の木でつなぎ、後世に伝えたい。石柱や石碑ではない、『愛される桜の木』で。

活動に参加したみんなが「語り部」

桜ライン311・ボランティア・地権者の密なコミュニケーションで、植樹した苗木の状態を観察し、管理。この活動に参加した人全員が震災・津波の「語り部」になっていく。

子孫の代まで風化させない！

津波のこわさ、備えの重要性を子孫の世代まで風化させない、普及・啓発活動を実施。

この悔しさを繰り返さないため、植樹した桜と、この活動に携わった人、この桜を見てくれた人の全員で、未来へのまちづくりを進めていきたい。



最初に植樹した桜。
春に満開の花を咲かせます



陸前高田市内の小学生を
対象とした植樹会



岡本 翔馬



植樹会開催時の集合写真

【主な活動実績】
平成23年10月 任意団体 桜ライン311設立
平成27年3月 次の世代を担う小学生を対象とした植樹会を初めて開催
平成28年3月 植樹実績累計1,000本を突破
〔参考URL〕 <http://www.sakura-line311.org/>